

第5回群馬テレビ写真コンテスト展示会

テーマ「ぐんまの自然」

展示期間

2020年 4月11日（土）～16日（木）

10：00～17：00（最終日 15：00）

会場：ヤマダ電機 LABI1 LIFE SELECT 高崎
4階イベントホール「LABI GATE」

ごあいさつ

群馬テレビ写真コンテストは、昭和46年4月16日に群馬テレビが誕生し、開局45周年を迎えた平成28年にスタート、今年は5回目の開催となります。

群馬県は、全国の中でも特に素晴らしい自然に恵まれており、写真愛好家も多く、これまでも優れた写真の数々が各展示会で紹介されています。

群馬テレビでは、風景写真を通じて、群馬県民のみならず、県外の方々にも群馬の豊富な自然を紹介する等、改めて群馬県の魅力を感じていただきたいとの趣旨から、「ぐんまの自然」をテーマに写真コンテスト展示会を開催いたしました。

今回745点という多数の作品をご応募いただきました。各作品とも群馬の四季折々の自然の彩りや感動の一瞬を写した作品です。ぜひ心ゆくまでご鑑賞いただければ幸いです。また、特別賞・入賞・入選作品については、今後、群馬テレビの番組の中でご紹介していく予定です。

群馬テレビ株式会社

代表取締役社長 武井和夫

	題 名	撮影者(五十音順)
金賞 群馬テレビ賞	葉菜の丘	鈴木 章一
銀 賞	二重虹	高野 良介
	氷像の飛躍	崎元 利光
審査委員長賞	風のおくりもの	狩野 房雄
銅 賞	春を撮る	黒澤 潔
	一瞬に・・・	剣持 徹二
	霧立つ	小室 英子
	初冬の朝	鈴木 政一
	黎明に咲く	本橋 威
富士フイルムイメージングシステムズ賞	燧燃える	染谷 マチ子
入 賞	農夫の造形	飯塚 春雄
	思い出を刻む	怒木 道雄
	春近し	岩田 信夫
	静寂の朝	大越 四男
	御来光	工藤 則正
	春景	斉木 稔
	絶壁のアート	関 章寿
	早春の時季	千本木 憲吉
	白化粧	橋本 智明
	春の夜空	ラシカ リヤナアラッチ サンジャヤ
入 選	雪化粧	青木 弘昌
	静から動へ	秋山 正則
	稜線に咲く	阿部 浩之
	静寂	新井 健次
	光芒	荒井 美春
	漸く	石井 文江
	桐生川源流に咲く	石井 稔
	林床	石川 登良男
	夕立の気配	今井 恭一郎
	モルゲンロート	植竹 国雄
	昇陽	上野 祐司
	星空のような	氏家 正行
	日本の秘境	大越 四男
	煙る朝	大島 正俊
	残秋に注ぐ	大塚 喜広
	夕暮の帰路	青海 正光
	春の道	勝又 れい子
	朝光一番	金子 周二
	神秘的な刻	狩野 房雄
	ときめく光芒	樺澤 伴夫

	題 名	撮影者(五十音順)
	夕照	岸 美喜雄
	華山	剣持 徹二
	里の秋	剣持 弘美
	新緑	小池 弘二
	山麓の子たち	高野 良介
	暗闇に轟く雷鳴	後藤 和由
	初雪に煙る	斉木 稔
	大漁求めて踊る足跡	斉藤 一夫
	氷紋の視線	櫻井 勝美
	春爛漫	佐々木 勲
	目覚める湖	佐藤 花吉
	暁	佐藤 泰子
	風に吹かれて	篠原 朝夫
	谷のブロック(雪のブロック)	島田 喜久夫
	夕焼けの岡	神保 忠雄
	冬の輝き	須永 邦雄
	流雲変化	関 章寿
	摩多羅神桜	千本木 憲吉
	湿原に秋満つる	染谷 巖
	めざめの刻	高田 朱美
	冬到来	高橋 佳明
	春の雪	高橋 由雄
	晩秋の田園	高間 邦明
	垣間見る紅葉	高山 芳枝
	風に騒ぐ	竹本 ひろ子
	燃える西上州の山	舘野 邦子
	染まる冬サンゴ	田中 五男
	狛犬に守られて	千葉 直江
	贅を引き裂く雀鷹	土田 陽介
	月光の氷道	寺崎 創
	花モモの里	鴫崎 与四郎
	山里に咲く	徳永 利彦
	霊峰富士	豊田 弘和
	輝く朝	内藤 敬子
	春嵐	長井 典夫
	雲海	中澤 正夫
	光の共演	野口 敬治
	森の親子	萩原 映子
	新雪清閑	橋本 智明
	箱庭的紅葉	林 育男

	題 名	撮影者(五十音順)
入 選	秋色の滝	藤川 明弘
	紅葉の溪流	舟岡 久佳
	曙光	堀越 靖之
	チャップミゴケ	前原 章一
	初夏の尾瀬	眞下 健次
	朝霧に映える	三枝 伊三郎
	晩秋の実り	三木 利男
	湿原の秋	御供 良一
	朝焼けの浅間山	麦谷 吉春
	山の中の枝垂れ桜	安井 博満
	静寂	山口 秀樹
	ひとときの主役	山田 真一
	風雪の妙義	大和 正夫
	幻想の夕べ	山野辺 和子
	冬の華	横尾 百合子
	滝つぼの輝き	吉澤 研造
	やさい畑に降る星灯り	吉田 和男
	朝焼	ラシカ リヤナアラッチ サンジャヤ
	山里の春	綿貫 康広